



自然劇場

議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269-82-3111
(内線170番)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

議会だよりモニターからのご意見紹介

議会では、「木島平村議会だより」をより「親しみやすく、読みやすい、読みたいと思う」議会だよりに改善するため、議会だよりモニター（現在10名。議員がそれぞれお願いしています）の皆さんにアンケートを行い、ご意見をいただいています。

いただいたご意見は、「議会だより編集委員会」で論議し、編集の参考にしていきます。また、ご意見の中には、「議会・議員」に対する叱責のほか、「村政等」に対する要望も多く寄せられています。

今号では、これまでにお寄せいただいたご意見の一部を紹介させていただきます。

◆「議会だより」についての意見

【改善した点】

○同じページに縦書きと横書きが混在している。

↓混在しないよう、縦書きで統一するページ、横書きで統一するページを分けました。

○採決の内容（例えば、全会一致など）は公表できないか。

↓賛否が分かれた議案等の結果（起立採決の結果）を掲載するようにしました。

○専門用語などは、説明を入れてほしい。

↓聞き慣れない言葉や専門用語には、説明や解説を入れるようにしました。

○一般質問のページでは、議員には顔写真、フルネームで紹介されているが、課長にも名前を入れた方がよい。

↓令和3年2月号から入れるようにしました。

【まだ改善できていない点】

○見出しに興味を惹きつけるような工夫が必要。

○補正予算に対して修正案が出された際には、原案との比較ができる表のようなものを掲載していただければ、より分かりやすい。

○もう少し字を大きくするか、文字間・行間を広くしてほしい。

○一通り読むのに骨が折れる。もっと「読みたい」議会だよりにしてほしい。

【その他】

○「議会だより編集委員会」があることを初めて知った。

○今まで素通りしていたページだったが、モニターになり丁寧に読むようになった。 ほか

◆議会・議員に対する意見

○議員の皆さんは、選挙公約実現のため、どのような行動をしたのか、その結果、行政はどのような対応だったのか知りたい。

○少数議会なので、すべて全員協議会だと思っているが、どうか。

○提案型の質問にしていく努力が必要だと思うが、その改善が見られないのは残念。

○質問に対する答弁内容の進捗状況を確認してほしい。

○決定事項を蒸し返さず、そこから進展していったほしい。

○多くの質問が定性的（抽象的）な質問のため、「検討する」、「努める」、「していきたい」との具休性のない答弁に終始している。「いつまでに、何を、どのようなようにしていくか」を明確にする質問をしていただきたい。

○一般質問で、議長が質問議員に注意しているにも関わらず、自分本位の態度をされていた姿を見て、議会の品格が下がったように落胆した。

○第三セクター観光（株）が厳しい状況であることがよく解った。コロナ収束の兆しがなく、今後の赤字も心配。

議員の方々も赤字のツケを村民に回さないためにも、当事者意識を持って、時には踏み込んだ提案をしてほしい。

○村の課題が解決できない要因は、課題の設定にあるのではないか。課題の解決そのものが目標となっていないか、再度、調査してほしい。

○議会改革検討委員会が質問方法の改善・日程調整に留まることなく、村に対して質問・提案した内容が完結するところまで追いかけるようなシステムを構築してほしい。

◆村政等に対する意見

【ファームス木島平について】

○ファームス木島平について、村としても将来の方針が定まっていらないような答弁。もう一度村全体で研究した方が良いのではないか。

○営業利益に対して、これからかかる改修費用を考えると大きな負担になっていると感じる。

○農の拠点施設という目的は達成できていないのでは。

○イベント等で有効活用を頑張っている人もいてありがたいが、小手先の対処ではなく「数年後には・・・」と具体的な目標を立てて取り組んでいただきたい。

○仕事をされている方の態度・対応（あいさつ）が大事。

【第三セクター木島平観光（株）について】

○議会からの提言書に対して、改善計画を策定して、何をどのように改革するのか、書面で議会に回答していただきたい。

○借りたお金は返す。その努力を拝見したい。

○観光施設経営の今後の課題についての説明がほしい。

○赤字を重ねるより、思い切ったたん休館等の決断も必要ではないか（期間、経費等によると思うが）。

○ファームス木島平・第三セクター木島平観光（株）の運営には注視していきたい。

【その他】

○答弁がどちらともとれるような内容。具体的な答弁をしてほしい。

○5W1H（誰が、いつ、どこで、何を、なぜ、どのように）で答弁していただきたい。また、その後、行政がどのように変わってかを知りたい。

○委員会の意見に対する村の対応がその場しのぎの言葉に見える。また、紙面で公表するからには、いつまでに何をやるのかを明確にすべきではないか。

○無駄な施設（使用頻度が少ない等）は思い切って廃止する決断を望む。

○木島平にしかできない（自然・水などを生かした）取り組みが見つければ良いのだが。

○村営住宅の建設より、空き家の利用が大事。

○「木島平の行政は文化に疎い」と言われているが、文化財に限らず自然保護（ホタルなど）に人的配置が求められる。

○役場、体育館、交流館等、ごみの分別に関心があるように見受けられない。対応の発信も大切だが、範を垂れる方が大事。

○村のホームページは、各課任せではなく、担当係の設置が必要。

○官に頼ってはだめ。民を官が後押しするような体制が必要。

○情報開示をもっと誰もが自由に見られるようにするべき。議会事務局に行くのは、村民には敷居が高すぎる。ちっちゃな図書館に会議録等を置き、コピーができるようにしたらどうか。

○次から次と起る中、どこかで団結するのも大事かと思うが。

いただいたご意見は、村への提案や提言、一般質問などの議会活動にも活かしていきたいと考えています。